



どうなっとるのが 教えてちょ〜!!



林 重光 議員



動画QRコード

問

高齢者ボランティアポイント 事業について

坂祝町のボランティア活動を取り巻く状況についてお聞きします。

答

福祉課長

坂祝町ボランティア団体連絡協議会の令和5年5月の登録状況は、25団体・552人となっており、未登録ですが把握している団体は、6団体・54人で、31団体・延べ606人となります。この内、約4割は重複しての登録となっています。

問

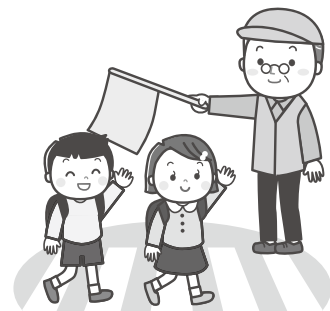
小中学校における地域住民参加事業としての（概ね65才以上の）ボランティアの関わりについてお聞きします。

答

教育課長

児童生徒の登下校を見守る「学校安全サポートチーム」だと地域安全指導のメンバー11名全員が65歳以上の高齢者で構成されております。坂祝町コミュニティ・スクール（CS）地

域協働本部にも高齢の方たちにご参加いただいています。CS活動の輪は、今後ますます広がっていくことが期待されるところであり、そうなればさらに多くの高齢の方たちがボランティアで参画されるものと思っています。



問

高齢者ボランティアポイント事業についてお聞きします。

答

福祉課長

同事業については、美濃加茂市や可児市のほか県内の複数の市町で実施されています。ポイントの交換方法については、現金、地域内利用商品券や地域通貨などです。財源については、介護保険制度の中で取り組むことは可能ですが、事業費の12.5%の町負担と28%の1号保険料負担が発生することとなります。

ボランティアの形態が多様化している中で、町内でも利用料金を頂いて生活支援の活動をされる団体が誕生し、NPO法人も設立されるなど、地域共生社会の実現に向けた新しい芽吹きもございます。そのような活動を尊重しつつ、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中で高齢者の生きがいづくりの方策の一つとして検討してまいります。

問

認知症高齢者見守りシール交付事業について

坂祝町における高齢者見守りシール交付についてお聞きします。

答

福祉課長

現在策定中の第9期坂祝町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に「認知症の方及びそのご家族の皆様に対して地域で支えていくしくみを整えていくこと」を盛り込む予定でいます。

現在、検討していることとしては、認知症の方の徘徊等による万一の場合の賠償がご家族の全額負担にならないように町で保険加入する事業です。その登録の中で見守りシールを交付することについても考えていきます。



松田 賢治 議員



動画QRコード

問

訪問介護・訪問看護の推進、充実を求めます

介護保険制度は、スタート時に比べ保険料は2倍になる一方、要支援の介護保険外しなどにより、必要なサービスを利用できなくなっています。この現状を踏まえ介護従事者の待遇改善を含め対応を求めます。

答

福祉課長

介護保険制度の持続可能性の確保の為、本年秋以降の基本指針と介護報酬改定等の通知を計画に盛り込みます。

訪問介護等の推進については、必要な方に確実にサービスを提供していくが、担い手も高齢化してい



るので、人材確保と職員の定着について事業所と連携を図ります。

問

坂祝町太陽光発電事業と地域との調和に関する条例の制定を求めます

環境省の有識者検討会は「環境影響評価や太陽光パネルリサイクルは全国的な問題になっている」とし、市町村条例の必要性がより高まっています。

答

水道環境課長

安心安全かつ事業者と周辺住民が良好な関係を保ち太陽光発電事業を行えるよう町独自の太陽光発電システムと地域との調和に関する条例が必要だと思うが、町独自の条例設置には今後とも慎重に対応しつつ、地域の課題に合わせた総合的な規制を目指し、持続可能な発展を図ります。

問

新しく変わった母子手帳及び「産後ケア」3種類の充実を求めます

政府は、産後1年までの母子を対象とした「産後ケア」に関し、支援対象の人は誰でも受けられるように利用を促しています。改正母子保健法は2024年度末までにすべての市区町村で産後ケアを受けられるように定めており、心身の負担軽減に向けて産後ケアの強化充実を求めます。

答

福祉課長

現在産後ケア希望者には、助産師が家庭訪問し母親の体調管理・乳幼児の発育状況の確認、授乳や育児相談を行っています。

今後の産後ケアの充実については、短期入所型(宿泊)・通所型(日帰り)・訪問型の3種類のうち訪問型を中心に進め、母親の心身状態の回復状況や家庭等の環境



によっては、他の類型についての希望される方へ対応していきます。



佐藤 猛 議員



動画QRコード

問

「かわまちづくり」は進んでいますか？

「自然環境」「河川景観」「歴史・文化」などの資源を活用した、まちづくりが求められていることから、令和3年に「坂祝町かわまちづくり基本計画」が策定されました。計画の進捗状況は？

答

産業建設課長

水辺の遊歩道整備として「木曾川森の散策路」の整備をしました。また、駐車場やトイレ整備について検討を進めています。

計画の3年目の現段階では、アウトドア・イベントや親水体験のできる空間整備など、社会実験を実施することとなっています。今後は行政だけではなく、各種団体と連携しながら調査、研究、検討を行っていきます。



行幸巖から眺める木曾川の風景

問

「名勝木曾川」沿いの空き家対策は？

坂祝町西の玄関口である各務原市と隣接する木曾川の景観は素晴らしく見晴らしが良いとこ

ろです。このエリアには何十年前から空き家があり、看板の破損や脱落も確認できる状況となっています。現在の対応状況は？

答

産業建設課長

令和5年7月にこの空き家を改善するように「命令に係る事前の通知書」を発行しています。今年の年末までに改善されない場合は「命令書」を通知することになります。その後は「代執行」も視野に入れながら法律にしたいが対応していきます。

問

空き家は町で購入できないの？

豊かな自然を未来へつなぐためにも、国などの補助制度を積極的に活用し、この特定空き家を町で購入することも可能では？

答

町長

坂祝町の一大プロジェクトとして、各課の垣根を越えて、知恵を出し合い、積極的に取り組んでいます。



竹内 浩一 議員



動画QRコード

問

指定避難場所への太陽光発電の設置について

わが町の指定避難場所は7か所あります。どの避難場所にも緊急時にエンジンの発電機が設置してあります。しかしその発電機は照明のみで20分から30分の短時間しか使用できず、照明以外は使用出来ません。災害発生のあるときや発生時によく中央公民館が避難場所として開設されます。現在まで停電等の被害はないも

の、長期間の停電が起きた時、20分から30分の照明だけの使用で町民の安全・安心が保てるのでしょうか。

このような時どのように対応されるのか。脱炭素やSDGs等を取り入れ、指定避難場所に太陽光発電を設置してはいかがでしょうか。

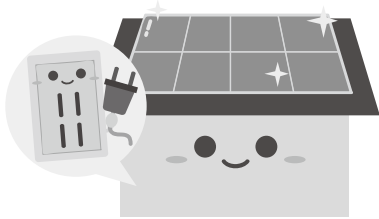
答

総務課長

避難所が停電した場合、何を優先するかということですが、まず最小限の照明の点灯は必要だと思います。次に情報確保や連絡のための携帯電話等の充電も必要になると思います。より快適な避難所の電力環境を整えらしたら、太陽光発電が有効であることは間違いありません。

しかし、良いからと言ってすべての避難所にソーラー施設を設置できるかと言ったら、すぐに取り掛かることは難しいと考えています。現在坂祝町では「内水対策」を最優先と捉え、数年間にわたり大きな予算をかけて整備していきます。

避難所として最もよく使用されている中央公民館に発電機が設置されていない状況です。これにつきましては出来るだけ早急に検討しなければならないと考えています。あらゆる面を考慮しながら検討してまいります。



宮内 聡樹 議員



動画QRコード

問 坂祝町の水害対策について

- ① 内水対策工事について
- ② 洪水対策について
- ③ 土砂災害対策について
- ④ 避難所の備蓄について

答

産業建設課長

- ① 平成22・23年の集中豪雨による水害対策として加茂川総合内水対策計画に基づきハード・ソフト対策を実施しました。昨年度からは、北島地区内水対策・西谷川雨水排水対策・大針地内雨水排水対策を進めています。
- ② 洪水対策には新丸山ダムの整備は大変重要で、完成すると中濃大橋付近で2.7mの水位低下が見込まれています。2029年度完成予定。
- ③ 坂祝町内では27か所（土石流：11、急斜面の崩壊：16）の土砂災害警戒区域等が指定されており、危険個所の明確化や避難体制の整備を推進しています。
- ④ 避難所の水や食料は備蓄されているが、備蓄が尽きる前には生活協同組合コープ岐阜から追加食料の提供を受ける協定を結んでいます。

問

坂祝町職員の人材育成について

- ① 育成方針・教育体系について
- ② 具体的な教育計画について
- ③ 令和4年度の教育実績について
- ④ 人事評価について
- ⑤ 目標管理活動について
- ⑥ 職員のメンタルヘルスについて

答

総務課長

- ① 坂祝町人材育成基本方針に沿って進められており、求められる職員像は次の3点です。
 - (1) 町民から信頼される職員
 - (2) 自ら考える職員
 - (3) 率先して行動する職員
- ② 職位により3期に分け「能力育成期」「能力開発期」「能力発揮期」とし、それぞれ適切な階層別教育研修を実施しています。
- ③ 令和4年度は外部研修を延べ82人、内部研修を延べ85人が受講しました。eラーニングの導入も進めています。
- ④ 人事評価は厳正中立適切に行われており、職員のモチベーションアップにつながるよう制度の継続的改善を続けています。

⑤目標管理活動は導入されており、課長と職員が面談を通じて相互理解を深め、職員は目標を達成するべく職務に精励し、課長はそれを見守り適正な評価につなげています。

⑥職員のメンタルヘルスに関する事案はないと認識しています。職員のハラスメント防止対策要綱を策定し適切に運用しています。レジリエンス研修を今後検討します。



兼松 雄司 議員



動画QRコード

問 教育環境の向上に向けて

(1) 雨漏り等の校舎の修繕状況は

公共施設等総合管理計画（R4.3策定）によると、現在の小・中学校は、災害の影響を受ける可能性があるため、概ね10年後を目標に安全な場所への施設統合が検討されています。そんな中、現在、小・中学校は老朽化が進み雨漏り等が発生しています。修繕の現状と今後の維持管理について伺います。

答 教育課長

直近3年間で小学校63件、中学校58件の修繕を実施しました。雨漏りについては、中学校は対応済みであり、小学校は原因究明後、予算が確保でき次第対応します。

再質問 10年後の施設統合を考えると、多額の費用を要する修繕こそ今すぐに行い、少しでも長く有効活用すべきと考えるがどうでしょうか。

答 町長

様々な要望は学校から聞いています。就任以

来、小・中学校の安全に関することは口やかましく言ってきました。子どもたちの安全面に関する箇所を中心に早急に対応していきたいです。

問 (2) どうなる小学校のトイレ洋式化

以前より要望されていた、小学校のトイレ洋式化について現在の検討状況を伺います。

答 教育課長

10年後を目標に小・中学校の建替え・移転等を考えると、現時点で大型予算を投入してトイレ改修を行うことは極めて優先度が低いです。

今後、現場の先生方や児童たちの要望が高まれば対応すべきかと思っています。

再質問 町長に伺います。町長は以前の答弁で「早急に方向性を示すよう検討する」と答えられたが、その後の検討状況を伺います。

答 町長

公共施設等総合管理計画の見直しの際にリストアップすることはできると考えているが、優先度は低いと思われます。

再々質問 すでに、児童や保護者等からの要望はあり、それを後押しする学校関係者の声もあります。町としては10年後の建替えをすることも大事かもしれないが、現在の子どもたちやこれからの10年間を現校舎で学ぶ子どもたちのことも考えていただきたいがどうでしょうか。

答 町長

前回、小学校のトイレ洋式化について調べてから3年が経っているので、子どもたちや学校の意見を聞いて検討する余地はあると思います。





伊藤 敬宏 議員



動画QRコード

問 ハラスメント対策について

職員や議員のハラスメントの防止等に関して、単独条例を制定している自治体が増えてきております。坂祝町におけるハラスメント防止のための仕組みづくりについてお聞かせください。

答 総務課長

当町には昨年度まで職員のハラスメントに関する規定がありませんでした。あらゆるハラスメントに対応するため「坂祝町職員のハラスメント防止対策要綱」を4月に施行し、衛生委員会、行政改革推進会議、課長会議にて情報共有を行いました。要綱に相談窓口の設置をうたい、副町長・総務課長・衛生管理者（保健師）・衛生委員会を代表する職員を相談者とし、職員に周知したところです。

問 円滑で良好なコミュニケーションが必要だと思いますが、職員のハラスメントに対する研修等は実施されていますか。

答 総務課長

ハラスメントに関する研修については、3～5年目の職員が受講する研修の中で、メンタルヘルス・ハラスメント研修を受講しています。また、令和3年8月には職員全体研修として実施・受講しております。

問 内部相談窓口だけでは不十分と考え、社外相談窓口の設置もしくは内部と外部を併用するお考えはありますか。

答 総務課長

相談窓口については、これも先に述べました通り要綱の中で、副町長・総務課長・衛生管理者（保健師）・衛生委員会を代表する職員を相談者としています。ただし、ハラスメントは職場内で起こる問題であり、職員である相談者に相談しづらいということもあるかもしれません。衛生委員会の中では、町がお願いしている産業医の先生にも相談の窓口を広げてはどうかという議論もしました。今後は、第三者である外部相談機関についても設置を検討していくつもりです。



7月臨時会

令和5年第2回坂祝町議会臨時会を7月13日(木)に開催しました。提出議案はその他案件1件で、審議・採決した結果、以下のとおりとなりました。

議案と審議結果

| 議案番号 | 議案名 主な内容 | 議決結果 | 議員名 | | | | | | | | | |
|--------|--|------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|
| | | | ①佐藤 猛 | ②宮内 聰樹 | ③三品 幸範 | ④兼松 雄司 | ⑤伊藤 敬宏 | ⑥林 重光 | ⑦松田 和樹 | ⑧和田 雅彦 | ⑨竹内 浩一 | ⑩松田 賢治 |
| 議案第35号 | 工事請負契約の締結について 河改第5-1号 取組字北島地区内水対策工事 契約金額：62,370,000円 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |